

# ACRIT 6BXシリーズ

油性 熱硬化 バイオマスアクリルポリオール 2液硬化型塗料

バイオマス成分付与を目的とした機能性アクリルポリオールとしてご使用頂けます。  
環境負荷低減への貢献が期待でき、多岐の用途にてご検討頂けます。

## 特徴 Advantage

- 硬化後の耐薬品性に優れます。  
Good chemical resistance after curing.
- 様々なプラスチック基材に対し、優れた密着性を発揮します。  
Good adhesion to various plastic substrates.
- 各種HDIプレポリマーに対し、良好な相溶性を持ちます。  
Good compatibility with various HDI pre-polymers.

## 性状値 Properties value

品名	樹脂中の※ バイオマス度 [理論値, %]	不揮発分 [%]	粘度 [mPa·s]	溶剤組成	重量平均 分子量	OH価 [フニス, 理論値]	ガラス転移温度 [理論値, °C]
<b>NEW</b> 6BX-010	約48	40.0±1.0	260±150	EAc	7.0±1.0万	約44	56.5
6BX-002	約16	40.0±1.0	1,600±400	EAc	5.5±1.0万	約35	78.8

※樹脂中のバイオマス度=溶剤乾燥後の塗膜におけるバイオマス度  
\* 不揮発分[%]=150°C×2h \* 粘度[mPa·s]=BM粘度計(25°C) \* EAc=酢酸エチル

## 相溶性 Compatibility

品名	CAB	ミネラルスピリット	各種HDIプレポリマー ※1
<b>NEW</b> 6BX-010	×	○	○
6BX-002	○△※3	×	○
ref. ※2	○	×	○△※4

※1) 各種HDIプレポリマー: 24A-100, TPA-100, TSE-100, A201, D201 (全て旭化成備製品)  
NCO:OH=1:1となるよう混合し、EAcで有効成分30wt%に希釈 (ポットライフ=48hまで確認)  
※2) ref.: 弊社従来石化由来アクリルポリオール Mw=約4.0±1.0万, OH価=44, Tg=50.0°C(理論値)  
※3) CAB-551-0.01に対してのみ△  
※4) TSE-100に対して△、他HDIプレポリマーに対しては○  
\* 溶媒相溶性: 溶媒で2倍希釈  
評価基準: ○=均一に溶解 △=白濁 ×=分離

## 密着性 Adhesion

品名	易接着PET	PMMA	ABS	PC
<b>NEW</b> 6BX-010	◎	○	○	◎
6BX-002	◎	◎	○	◎

\*膜厚：約5μm \*乾燥条件：80℃×1min. \*硬化条件：50℃×12h \*硬化剤：TPA-100をそれぞれのバイオマスアクリルポリオールに対しNCO:OH=1:1で配合  
\*コーティング剤調整：EAcで希釈し有効成分30wt%に調整後、硬化触媒U-600を80ppm添加  
\*密着性(基盤目試験) 評価基準：◎=100/100 ○=99~80/100 ○△=79~50/100 △=49~20/100 ×=19~0/100

## 評価項目表 Technical Data

**NEW**

評価項目	6BX-010	6BX-002	測定条件
塗膜中のバイオマス度[%]	約35.5	約12.8	理論値
指触乾燥性	○	○	溶剤乾燥後に指触
鉛筆硬度	F	F	JIS K 5600準拠 (荷重750g)
耐払拭性	○	○	ベンコットで100回払拭
耐SW性	×	×	SW#0000 荷重500g×10往復
耐温水密着性	◎	◎	80℃×4h漬後 基盤目試験
耐熱密着性	◎	◎	95℃×500h後 基盤目試験
耐湿熱密着性	◎	◎	85℃×85%Rh後 基盤目試験
耐薬品性	耐MEK性	◎	綿棒に染み込ませ100回ラビング
	耐エタノール性	◎	綿棒に染み込ませ100回ラビング
	耐IPA性	◎	綿棒に染み込ませ100回ラビング
	耐アルカリ性 (3%NaOH水溶液)	◎	綿棒に染み込ませ50回ラビング
	耐日焼け止め性 (SPF45)	◎	綿棒に染み込ませ50回ラビング

\*膜厚：約5μm \*乾燥条件：80℃×1min. \*硬化条件：50℃×12h \*硬化剤：TPA-100をそれぞれのバイオマスアクリルポリオールにNCO:OH=1:1で配合  
\*コーティング剤調整：EAcで希釈し有効成分30wt%に調整後、硬化触媒U-600を80ppm添加 \*基材：100μm厚 PETフィルム

\*指触乾燥性 評価基準：○=べたつきなし △=べたつきややあり ×=べたつきあり  
\*耐払拭性 評価基準：○=傷無し ○△=傷1~2本 △=傷数本 ×=傷10本以上  
\*耐SW性 評価基準：○=傷無し ○△=傷1~2本 △=傷数本 ×=傷10本以上  
\*耐温水密着性 評価基準：◎=100/100 ○=99~80/100 ○△=79~50/100 △=49~20/100 ×=19~0/100  
\*耐熱密着性 評価基準：◎=100/100 ○=99~80/100 ○△=79~50/100 △=49~20/100 ×=19~0/100  
\*耐湿熱密着性 評価基準：◎=100/100 ○=99~80/100 ○△=79~50/100 △=49~20/100 ×=19~0/100  
\*耐薬品性 評価基準：◎=外観変化なし ○=外観僅かに変化あり △=完全に白化 ×=膜溶解

## 吸収CO<sub>2</sub>量 CO<sub>2</sub> absorption

### 吸収CO<sub>2</sub>-kg/kg

<b>NEW</b> 6BX-010	1.26
6BX-002	0.37
ref. ※	0

### \* 吸収CO<sub>2</sub>量計算方法

ポリマー1kg当たりのバイオマス由来炭素量より算出。  
表中の吸収CO<sub>2</sub>量は最終製品焼却時の排出CO<sub>2</sub>量から相殺される為、  
カーボンニュートラルの考えに基づき、排出CO<sub>2</sub>量削減に貢献できると考えられます。  
※カテゴリー3に含まれる原料由来の排出CO<sub>2</sub>量は未算出

※ref.: 弊社従来石化由来アクリルポリオール

## ■ 用途 Application example

- ・フィルム用コーティング剤  
(トップコート/プライマー)
- ・プラスチック用塗料
- ・その他各種塗料  
(包装材、建材、電材用等)



製品又は、  
サンプルに関する  
お問い合わせ先

大成ファインケミカル株式会社 樹脂事業部  
営業グループ  
TEL: 03-3691-3111

受付時間：午前8時30分～午後5時30分 (土・日・祝日及び弊社指定休業日をのぞく)

■法規制について 法令を遵守し、弊社SDSをご参照の上、ご使用ください。

※カタログに掲載されている数値は全て参考データであり、保証するものではありません。



大成ファインケミカル株式会社  
<https://www.taisei-fc.co.jp/>

PD:0113829835AA.BB  
作成日：2022年12月1日